

町内会単位による資源ごみ分別回収 資源回収を進めていきます！

4月から順次進めてきました町内会単位の資源ごみ分別回収が、10月から全町内で一斉に始まりました。町では、循環型社会への移行に向け積極的に取り組んでいますので、皆様のご協力をお願いします。

各町内会では、ゴミの分別指導を徹底するため、工夫を凝らし様々な取り組みをされています。今月号では、中野町内会の取り組みについて、町内会長さんにコメントをいただきました。



北門間町内会 9月13日スタート



長池西町内会 10月4日スタート



米野町内会 10月5日スタート



田代西町内会 10月9日スタート



下柳川町町内会 10月10日スタート



朝日町町内会 10月10日スタート



北及第2町内会 10月12日スタート

ごみとの付き合い

資源ごみ分別回収が始まって1年半、町内の皆さんが資源ごみ分別回収モデル地区を意識しながら続けてきた回収作業、ご主人もご夫人も当番に出ては正しい分別、出し方を学びました。今では、誰もがごみ博士です。

今日も、活気あるふれあいの場所となっています。町からの事業推進交付金を活用して中野町内会オリジナルのカン、ペットボトル回収ネットスタンドを作成しました。



中野町内会長 田島 征さん



『混ぜればごみ 分ければ資源』
1人1日100グラムごみ減量運動推進中

わずか100グラムの減量でも、全町民が取り組めば年間約800トンも燃やすごみを減らせます。(笠松町の年間焼却量は約8,000トンです。)